

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成28年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は一表示
<p>地域を愛し誇りとする人材を育成するため様々な場面（家庭教育、学校教育、社会教育）を活用し、郷土に生き郷土に帰ることを促す教育力強化を図っていただきますようお願い致します。特に近年居住地の決定に主導権を発揮している女性層の活躍の場を作ることに注力していただきますようお願い致します。</p>	女性活躍推進課	<p>平成28年3月に策定した女性活躍推進法に基づく「鳥取県女性活躍推進計画」に「やりがいを持ち活躍できる環境整備」や「女性が安心して働き続けられる環境整備」を掲げ、官民一体の女性活躍の推進主体「女星活躍とっとり会議（H29.5「輝く女性活躍加速化とっとり会議」から改称）」において、総合的に取組を推進するとともに、女性活躍企業である輝く女性活躍パワーアップ企業や、男女共同参画推進企業、イクボス・ファミボス宣言企業の拡大に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輝く女性活躍パワーアップ企業 登録数 134社（H30.1.4現在） ・男女共同参画推進企業 認定数 675社（H30.1.4現在） ・イクボス・ファミボス宣言企業 宣言企業数 339社（H30.1.4現在） 	継続 継続 拡充	<p>男女共同参画推進企業認定事業</p> <p>女性活躍トッパー事業</p> <p>イクボス・ファミボス普及拡大事業</p>	7,826 5,245 6,029
<p>県民や観光客が多く訪れる施設にUDタクシー専用の乗り場を設けて利用を促進してはどうでしょうか。</p> <p>座席の高さは普通車と同じにして、座席移乗が車いすのままかを利用者が選択出来るようにしてほしい。車いすのまま乗車した際の上半身の支え方を改善し、運転手に徹底してほしい。</p>	交通政策課	<p>UDタクシーの利用促進のため、利用が多いと見込まれる箇所にUDタクシー乗り場案内看板を整備します。</p>	継続	ユニバーサルデザインタクシー導入推進事業	1,700
<p>鳥取マラソンによる通行止めで車の中で40分以上待たされた。迂回路を用意する等のコース改善をお願いします。</p> <p>過剰な規制で自宅に近づくこともできない。ランナーとは対向車線を走行し、自宅のある方向へ右折したいと言うと「入れません」と指示された。事前に右折さえできないと連絡があったのでしょうか。</p>	スポーツ課	<p>ご意見をいただいた具体的な場所が不明のままであるが、ご指摘を踏まえ、鳥取マラソン2018における交通規制区域の運用方法を検討しています。</p>	継続	大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発信事業	7,500
<p>首都圏等への交通手段として航空便に大きく依存しております。</p> <p>県内における経済活動等の円滑な発展のため、また鳥取・米子両空港の利用促進のためにも県内空港発着便の増便を継続して定着させることと、航空運賃の値下げについて、引き続き関係先へ働きかけていただきますようお願い致します。</p>	観光戦略課	<p>地域の皆様と連携を一層密にし、利用者ニーズも踏まえた効果的な航空機の利用促進に取り組むとともに、空港利用圏域の拡大、対象エリアを拡げた誘客対策を推進していきます。</p> <p>引き続き、東京便の増便や航空運賃の低廉化について、全日空や国交省に対して要望していきます。</p>	継続 継続	<p>新たな航空旅客創出事業</p> <p>国内航空便利用促進事業（利用拡大促進）</p>	34,000 54,986

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成28年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は一表示
<p>新たな雇用需要を生み出すため、白壁土蔵群周辺はもとより地域内に残る施設や産業を活かした観光産業等の充実による交流人口増加策を図っていただきますようお願いいたします。</p> <p>現在も集客施設や観光施設の休止、中小企業や事業所の復旧活動、また風評被害による観光客の減少など企業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。今後も継続した復旧・復興支援をお願いします。</p>	観光戦略課	<p>「ぐるっと山陰」誘客促進事業で実施しているバス旅行商品造成への支援については、日帰りバスツアーへの支援を行うなど中国地方他県より充実した内容で旅行会社への積極的な働きかけを行ったこともあり、当初の見込みを上回る補助金交付申請が寄せられたため、増額の補正予算を実施しました。</p>	継続	国内航空便等誘客促進事業	30,000
			継続	「ぐるっと山陰」誘客促進事業	49,500
			継続	観光情報提供事業	40,250
<p>新たな雇用需要を生み出すため、白壁土蔵群周辺はもとより地域内に残る施設や産業を活かした観光産業等の充実による交流人口増加策を図っていただきますようお願いいたします。</p>	まんが王国官房	<p>「まんが王国活動支援補助金」の中に円形劇場くらしよフィギュアミュージアムがオープン初年度において魅力を発信する取組を支援するための補助金を新設します。</p>	新規	まんが王国発ソフトパワー事業（まんが王国活動支援補助金 特定事業（フィギュアをテーマにした観光資源活用））	2,000
<p>一般の個人にも手話検定料の補助をしてほしい。手話の講習会の開催時間を午前中とか明るい時間にできないでしょうか。</p>	障がい福祉課	<p>県民の方を対象にした手話検定受験料助成制度を創設しました。</p>	新規	あいサポート条例（愛称）施行関連事業（検定手数料助成）	116
<p>「鳥取看護大学・鳥取短期大学と地域の発展を推進する会」を中心に、地域における大学との協力関係を強固にしながら地域活性化に取り組んでまいります。</p> <p>鳥取県におかれましても、鳥取看護大学が行っている「まちの保健室」などへの協力をはじめ引き続き円滑な運営ができますよう支援継続を宜しくお願いします。</p>	健康政策課	<p>「まちの保健室」事業については、平成28年度同様連携し取り組んでいきます。</p>	継続	健康づくり鳥取モデル事業（まちの保健室事業）	2,020
	医療政策課	<p>看護実習指導者の育成、実習指導者のフォローアップ研修会の開催等の支援を継続して行うこととしています。</p>	継続	看護職員実習指導者養成講習会開催事業	6,916
<p>電気自動車を使っているが、航続距離が短く自宅から半径30キロメートル以上の遠出には充電設備の心配もあるので、設備の充実をお願いします。また、充電設備につなぎっぱなしの車両により充電ができない状態です。つなぎ替えができるような対策も必要と思います。</p>	環境立県推進課	<p>国の充電インフラ整備補助金の交付決定を受けた事業者を対象に、県補助金の上乗せ補助を行うなどの取組により、道の駅奥大山、道の駅北条公園に、それぞれ急速充電器が設置されました。</p> <p>また、電気自動車の普及に伴い、県庁急速充電器でも充電待ち車両が見られるようになったことから、「待機車両がある場合、80%充電で交代するなど、譲り合ってください」といった張り紙を行っています。</p>	拡充	次世代自動車普及促進事業	12,443

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成28年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
<p>一部大手企業や大都市部の好況感の波及は実感できず、一部の業種での繁忙感はあるものの、大半の企業が依然として厳しい経営を余儀なくされているという状況にあり、地方の人口減少問題や進展する高齢化社会という要因が不安感に一層拍車をかけているのが現状であります。</p> <p>引き続き制度金融をはじめ創業・経営革新・雇用増進など企業に対する様々な支援策を通じて経済対策の一層の充実若しくは継続を図っていただく等、鳥取発の地方創生を盛り込んだ「鳥取県元気づくり総合戦略」の推進も含め、地域経済の下支えにご尽力賜りますようお願いいたします。</p>	<p>商工政策課</p>	<p>設備投資や起業創業、新分野進出等に係る各種支援策を通じ、引き続き企業等の経営強化、地域経済の持続的な成長を図ってまいります。併せて、喫緊の課題である人手不足に対応するため「鳥取県立ハローワーク」の全県展開や企業の働き方改革の支援等に取り組めます。</p>	<p>拡充</p>	<p>鳥取県版経営革新総合支援事業</p>	980,171
			<p>拡充</p>	<p>企業自立サポート事業（制度金融費）</p>	570,664
			<p>拡充</p>	<p>スタートアップ応援ファンド運営事業</p>	2,500,000
			<p>拡充</p>	<p>とっとり未来創造型起業支援事業</p>	17,551
			<p>継続</p>	<p>地域創業促進事業</p>	35,864
			<p>継続</p>	<p>鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト事業</p>	298,536
			<p>継続</p>	<p>地域活性化雇用創造プロジェクト事業</p>	111,343
			<p>新規</p>	<p>鳥取県立ハローワーク（鳥取・倉吉・八頭）設置事業</p>	181,243
			<p>拡充</p>	<p>働き方改革促進事業</p>	17,994
<p>平成28年10月21日の鳥取県中部地震により多くの建物や設備に被害を受けました。鳥取県の震災直後からの復旧・復興への取組に対し感謝申し上げます。現在も集客施設や観光施設の休止、中小企業や事業所の復旧活動、また風評被害による観光客の減少など企業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。今後も継続した復旧・復興支援をお願いします。</p>	<p>企業支援課</p>	<p>制度創設時は平成28年度中の融資申込又は申請を要件としていましたが、復旧が必要な事業者が一定程度あることから、平成29年度中も受付を継続し、平成29年度補正予算で拡充を行いました。</p> <p>また、県中部の震災後の商店街等の空き地・空き店舗で事業を行う中小企業者を対象とした制度融資を新たに創設します。</p>	<p>拡充</p>	<p>がんばる企業を応援！特別金融支援事業 [H29補正]337,831千円</p>	—
			<p>拡充</p>	<p>鳥取県版経営革新総合支援補助金〈復旧・復興型〉 [H29補正]300,000千円</p>	—
			<p>拡充</p>	<p>【企業自立サポート事業】中部地震復興商業・サービス活性化支援資金 [H29補正]制度創設</p>	—
<p>中小企業においては、少子高齢化などにより雇用の確保が困難になっている状況にあります。U・I・Jターンの促進による県外からの人材確保など施策を講じていただきますようお願いいたします。</p>	<p>就業支援課</p>	<p>平成29年7月に県立ハローワーク（米子・境港・東京・関西）を開設し、就職決定件数、相談件数も着実に増加しているところです。</p> <p>また、県立米子・境港ハローワークでは、県立東京・関西ハローワーク等と連携して鳥取県で働きたい、暮らしたい方をトータルサポートする「IJUサポートセンター」を設け、若者や女性及び移住者の就職に力を入れています。今後は、県立ハローワークを全県展開させて機能強化を図ります。</p> <p>併せて、長期有償型インターンシップを導入しインターンシップ参加学生を増やす等の取組を通じて、県内進学者の県内就職を促進していきます。</p>	<p>新規</p>	<p>鳥取県立ハローワーク（鳥取・倉吉・八頭）設置事業</p>	181,243
			<p>拡充</p>	<p>とっとりインターンシップ推進事業</p>	40,179

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成28年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
豊富な農産物や森林・水資源等の地域資源を活用した加工品の生産や農商工連携及び6次産業化による地場産業製品の県外進出に力を入れていただきますようお願いいたします。	食のみやこ推進課	農林漁業者自らが取り組む6次産業化や農商工連携の施設整備や商品開発等に対する支援を引き続き行います。	継続	6次化・農商工連携支援事業	47,810
			継続	食のみやこ鳥取県推進事業（魅力ある商品づくり事業）のうち、とっとりオリジナル加工品づくり支援事業	1,250
除雪方法について提案、要望等があります。 1. 車の立ち往生を無くすためには、ある一定の距離を一方通行にし、待避所を整備し、そこですれ違いができるようにしてはどうでしょうか。 2. 安全に除雪活動を行うためには重機のオペレーターの人員を確保すべきではないでしょうか。	道路企画課	1 除雪方法について 「一定距離を一方通行にする」などの対応も含めて、今後、各関係機関と再発防止に向けた検討を進めていきます。 2 除雪機械オペレーターの人員確保について 積雪地域で除雪作業を担う建設会社等では、従業員の高齢化等の進展に伴い、除雪機械オペレーターの人員不足が課題となっています。今後、将来的にオペレーターを継続して確保できるよう、引き続き関係業界と調整していきます。	新規	・冬期交通確保対策費（国道373号豪雪対策事業） 〔H29補正〕 364,000千円	—
			拡充	・冬期交通確保対策費（除雪機械運転手育成支援事業） 〔H29補正〕 16,000千円 ・鳥取県除雪機械運転手の育成支援事業	—
この度の鳥取県東部での大雪による除雪について、秋田市のように除雪作業車両のGPSデータを一般に公開していただきたいと思っております。	道路企画課	今回の2度にわたる豪雪を受け、豪雪への対応で明らかとなった課題を分析し、関係機関と連携して実効性のある対応策を検討するとともに道路利用者への情報提供のあり方、手法について検討していきます。	新規	除雪機械GPS管理システム整備事業 〔H29補正〕 22,365千円	3,702
除雪対応お疲れ様でした。単純に除雪車と運転手を増やせばいいのではなく、市や町の除雪車を使えばいいと思います。	道路企画課	市、町の除雪車を活用した県道の除雪について、現在県では、市町村と協議のうえ、県が市町村道を除雪し市町村が県管理道路を除雪する「交換除雪」を実施しています。しかしながら、この「交換除雪」は、全県で実施するものの一部の区間にとどまっています。 今後は、この度の豪雪を踏まえ、除雪車の保有状況など市町村の実情を聞きながら、より効率的に除雪が出来るよう、県と市町村の「交換除雪」の実施区間拡大、さらには交換が生じない県管理道路の市町村への除雪委託も含め検討していきます。	拡充	県と市町村の事務の連携・共同処理事業（除雪委託）	100,000
大雪に伴う渋滞は県の除雪体制（施設、機械、人員、技術、指揮命令体制）の不備が原因だと思ふ。県の責任者は、作業員が除雪作業を完了した後で現場を確認、点検して作業状況を良好と判断しているのでしょうか。除雪機械の端からこぼれた雪塊が転がっていたりしていました。	道路企画課	今回の豪雪を受け、限られた除雪体制（機械、人員）のなか、効率的、効果的な除雪を行うため、除雪作業完了後の現場確認方法も含めた課題の検証、機械、人員配置、さらには隣接県との連絡体制、応援除雪体制について検討を進めていきます。	拡充	社会資本整備総合交付金（除雪） 〔H29補正〕 391,587千円	565,797

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成29年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
印刷機などの利用に際し、印刷枚数、原紙利用料、支払方法について、ワンストップで完了するようにしてもらいたいです。	女性活躍推進課	今回のご意見を踏まえて、印刷機利用料の支払い方法に関して利用団体の皆さんにアンケートを実施したところ、現在の納入通知書による後払い方式から現金支払方法（コインベンダー利用）への変更を希望する回答が多かったことから、12月1日から現金支払方法（コインベンダー利用）に変更しました。	新規	男女共同参画センター運営費	93
会議での紙の削減をするために、タブレット端末を使ってするとか、映画館のようにプロジェクターを使って放映するなど無駄を省いてはどうか。執行部側の取組状況について回答いただきたい。	総務課、業務効率推進課	四半期ごとに用紙購入量の実績把握・評価を行い、更なる削減に向けた取組が推進されるよう、評価結果等の周知を行いました。	継続	環境にやさしい県庁推進事業	307
補助金の交付が路線バス利用者数（需要）の増加につながっておらず、路線の廃止、減便に歯止めがかかっていない。この流れを変えるには、事業者の需要開拓を強く促す補助金制度とすべきです。	交通政策課	引き続き、バス事業者及び市町村に対してバス運行費等を助成して生活バス路線を維持するとともに、市町村における地域の実情・ニーズに応じた持続可能な地域の交通体系の構築に向けた取り組みに対して支援していきます。	継続	地域バス交通等体系整備支援事業	463,399
安価なSIMカードや携帯電話を、空港や駅で貸し出すサービスなどをやってみては喜ばれるのではないのでしょうか。	観光戦略課	外国人観光客の利便性向上に向けて、Wi-Fi環境をはじめとした受入環境の整備に取り組む民間事業者への支援を継続して実施していきます。	継続	【地方創生交付金】外国人観光客受入推進事業	24,849
若い人達の力を作業所の特徴ある商品開発に生かせないか。いろいろな作業所と一緒に若い人と交流し、アイデアなど出し合える機会を作ってほしい。商品開発についてもっと力を入れてほしい。	障がい福祉課	新たに第3期鳥取県工賃向上計画を策定し、平成30年度以降の工賃向上に取り組んで行く中で、前計画に引き続き、県内の就労継続支援事業所の新商品開発に要する経費への補助を行い、事業所の工賃向上のための新たな取組を支援するとともに、農福連携推進のための職員を配置し、農業・漁業の作業と福祉的就労のマッチングをするなど、新たな作業の開拓も行っています。 また、複数の事業所が一緒になって作業を行う共同作業場（ワークコーポとっとり：鳥取市商栄町403-1）の生産基盤強化を図るとともに、中・西部での共同作業場の展開も図ります。	継続	鳥取県障害福祉サービス事業所ハートフルサポート事業 農福連携推進事業 とっとりモデルの共同受注体制構築事業	6,870 9,023 20,490

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成29年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
米子市にライトハウスがありますが鳥取市にはありません。鳥取市にある県立図書館にセンター設置でなくても録音図書を作成、編集できる専任の方を置いていただけないでしょうか。聴覚障がい者には手話を、視覚障がい者には音訳と思えます。	障がい福祉課	「鳥取県視覚障がい者センター（仮称）」整備の一環として、中・東部地区にも相談窓口を設置する予定です。	新規	あいサポート条例（愛称）施行関連事業（視覚障がい者センター設置事業）	16,717
県民に予防医学を理解させ、健康な身体を維持する具体的な行動を訴えていけば、医療費等も大幅に減ってくるはずです。	健康政策課	県内に居住する者が、自らの健康づくりに取り組むことでポイントがもらえる事業を新たに実施することとします。	新規	鳥取県版健康マイレージ事業	1,000
厚生労働省は世界各国の自殺死亡率を比較し、日本はワースト6位で先進国の最悪レベルです。特に女性は同3位と高く、男性は12位だそうです。自殺者数や自殺願望者数の両方を減らしてほしいです。 子供や大人の自殺、自死が増えてます。全国では無料の相談ダイヤル「0120」が増えているようです。無料の電話は大切ですし、毎月10日など、特定の日だけではなく、24時間相談できる番号が必要です。こういった番号を設置し、対応にあたられる職員さんを設置されるよう、要望します。	健康政策課	若年者を対象とした、様々な悩みに対応するオンラインカウンセリングの実証事業を行います。 また、取組の実施結果を踏まえて、今後の若年者の相談体制について有識者を交えた意見交換会を行い、継続的な相談体制を構築していきます。	新規	若年者オンラインカウンセリング実証事業	3,500
受動喫煙は単に健康上の問題ではなく、不快感をもたらすので精神衛生上にもよくない。条例化を含め対策を提案します。 鳥取県の食堂は今でも食事の横でも子どもの横でも喫煙者が大勢います。条例を作っていただけないでしょうか。	健康政策課	受動喫煙対策として、イベント等において喫煙・受動喫煙がもたらす健康被害など喫煙に関する知識の普及啓発、禁煙・分煙化に取り組む施設を認定する「健康づくり応援施設（禁煙分野）」事業に引き続き取り組みます。 また、国において受動喫煙防止の強化を図る法律案が今年の通常国会に提出予定と伺っており、その内容を踏まえて当県の対策を検討していきます。	継続	がん検診受診促進事業（啓発に係る経費） 健康づくり応援施設支援事業	50 180
県内で導入されている風力発電用風車は比較的大型のものが多くようですが、中型・小型の風車の導入も積極的に行うべきではないでしょうか。	環境立県推進課	当県では、第2期とっとり環境イニシアティブプランを策定し、再生可能エネルギーの種類、規模を問わず、「再生可能エネルギー活用事業可能性調査支援補助金」や「再生可能エネルギー発電事業支援補助金」等の導入支援策を用意し、再生可能エネルギーの導入を推進しています。 小型風力発電の導入を計画している発電事業者から相談があれば、これらの支援制度の紹介や法規制等に関する情報の提供など、事業の実現に向け支援を行っているところです。	拡充	エネルギーシフト加速化事業（再生可能エネルギー活用事業可能性調査支援補助、再生可能エネルギー発電事業支援補助）	33,097

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成29年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
<p>県民へ地球温暖化に対する意識の向上、行動の変化を今までよりも強く呼びかけてほしい。また、企業などへ二酸化炭素排出の削減を働きかけてほしいと思います。</p>	<p>環境立 県推進 課</p>	<p>県民一人ひとりが環境への意識を高め、自ら地球温暖化防止の行動を取っていただく機運を盛り上げるため、平成29年度から「地域ぐるみの環境実践」の県民運動を展開し、「みんなのエコ宣言プロジェクト」や「星取県ライトダウンキャンペーン」、「とっとり環境杯（先進事例コンテスト）」、「とっとりエコ活カーニバル（啓発イベント）」など、様々な取組を進めています。</p>	拡充	<p>新たなステージへ！地域ぐるみの環境実践振興事業</p>	10,941
		<p>引き続き、地域ぐるみの環境実践の活動を広げていくとともに、県民運動の統一ロゴや月ごとの共通実践テーマの提案などにより、県民の皆さんがより一体感を持って環境実践に取り組む運動への発展を目指します。</p> <p>企業などに対しても、環境実践の県民運動への参画をはじめ、温室効果ガス排出量の報告・公表制度や鳥取県環境管理システム「TEAS（テス）」などの制度を通じ、環境配慮活動を促していきます。</p>	拡充	<p>環境実践推進事業</p>	10,411
<p>野良猫を捕獲するのはとても危険で困難です。各市町村の行政に、猫の捕獲用のゲージを置いていただき、「不妊手術を受けさせる者」にゲージを貸し出していただきたく思います。</p>	<p>くらし の安心 推進課</p>	<p>平成30年度当初予算で、県が市町村に対して貸出用捕獲檻の購入経費の一部を補助できるよう進めています。</p> <p>貸し出しをしない市町村を補完するために、平成30年度に中部総合事務所、西部総合事務所に貸出用捕獲檻を配置する予定にしています。</p>	新規	<p>人と動物の共生社会実現推進事業</p>	162
<p>農業従事者数はさらに減少すると予想されています。AI搭載のロボット開発を鳥取県とIT企業が協働して行っていただきたいと思います。</p>	<p>とっとり 農業 戦略課</p>	<p>とっとり農業イノベーション連絡協議会において、本県の実態に合わせて、省力化技術・機械の開発やAI等の農業新技術の実用性の検証を行っていきます。</p>	新規	<p>鳥取版スマート農林水産業推進事業</p>	3,528
<p>養鶏場が風が吹くとものすごく臭います。今の世の中、このようなことは時代遅れで許されるものではありません。どうか行政指導での改善をお願いします。</p>	<p>畜産課</p>	<p>中小家畜試験場において継続的に脱臭装置の開発・機能向上に取り組んでいます。</p>	継続	<p>コンパクトで低コストな脱臭装置の開発</p>	895
<p>6合目避難小屋にトイレは必要と思います。外国人の登山者をよく見ますが、バスの中で山のマナーやルール等のチラシがあれば配り、理解してから登ってほしいと思います。</p>	<p>西部総 合事務 所</p>	<p>平成29年10月から11月にかけて、大山登山道、避難小屋に関する検討会を2回開催し、山岳関係者、自然保護団体、観光関係者及び関係行政機関から意見を伺い、6合目避難小屋のトイレのあり方について検討を加えたところです。検討会での結論としては、用地等の条件から携帯トイレの回収システムを構築した上で、避難小屋に携帯トイレブースを設置することとしています。平成30年度には施設の実施設計を行い、32年度までに施設の改修工事を完了させる予定としています。</p> <p>また、6合目避難小屋改修工事とは別に、平成30年度早期に、6合目及び山頂に仮設携帯トイレブースを試行的に設置し、携帯トイレの運用に係る課題抽出と併せ、マナーアップの周知を図ります。 （担当：生活環境局）</p>	拡充	<p>国立公園満喫プロジェクト等推進事業 （当面のトイレの対応）</p>	6,500

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（平成29年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
境港の431号線の空港入口交差点方面から米子空港に向かう際の下水道センター入口交差点について、直線のカーブがきつすぎて、曲がった先が連続した道路となっていないと感じて危険です。至急対策をお願いします。	西部総合事務所	<p>県道米子空港線は、米子鬼太郎空港と国道431号を結ぶ幹線道路であり、ご意見をいただいた交差点につきましては、交差点内で道路が屈曲していることから、交差点内ですれ違う車両にとって危険な形状となっています。このため、現在、路面標示で注意喚起を図っているところです。</p> <p>抜本的な対策として、平成30年度から交差点形状の改良（交差点内のカーブを緩くする等）について検討を進める予定としています。 （担当：県土整備局）</p>	新規	防災・安全交付金事業（交通安全） 全体事業費 C(Cost) =90,000千円 H30要求額 C(Cost) =4,000千円	4,000
国道431号の歩道にある点字ブロックが歯抜けになっている所が多く見受けられます。剥がれや飛散による事故が起こる前に早急に整備をお願いします。	西部総合事務所	平成29年度から平成32年度で点字ブロックの補修を実施することとしています。 （担当：県土整備局）	継続	ユニバーサル社会の実現に向けたバリアフリー化推進事業 全体事業費 C(Cost) =45,000千円 〔参考：H29〕 C(Cost) =10,000千円	10,000
先進的な取り組みとしてぜひ鳥取県が最先端ICT教育を受けた人材を輩出する県となるようにAdobeやクラウド環境の整った教育環境を実現させてほしい。学生の可能性を広げるためにもぜひクリエイティブICT教育をお願いしたい。	教育環境課	県立学校において、インターネットや情報機器を積極的に活用した授業を展開できるよう、各教室や情報処理室用のコンピュータ、プロジェクタ、ネットワーク等の情報環境の整備を行っています。	継続	県立学校ICT環境整備事業	778,649
	高等学校課	県立高等学校において、ICT活用教育の推進及び生徒の学びの質の向上を図るため、多彩なコンテンツ映像や資料等を多数収載したデジタル教科書の導入を推進し、プロジェクターやタブレット端末の効果的な活用に関する予算を要求を行っています。	新規	ICT（タブレット端末）活用推進事業	779
鳥取西道路の発掘調査で発見された遺跡を資料として残す等、学習教材に使えるように整備してほしい。義務教育の中で、公共施設の活用を考えるような学習を企画し、生徒の考える力の育成に活用してほしい。	文化財課	<p>平成30年度当初予算において、次のとおり検討しています。</p> <p>①国内2例目の発見となった青谷横木遺跡出土「女子群像」板絵の復元品を作成する。 （学習教材としても利用可能）</p> <p>②鳥取西道路関連の遺跡の遺構、出土品の画像を学校での歴史授業教材用に加工し、貸出しに対応する。</p> <p>③教員研修機関や教員の授業研究団体と連携し、教員研修会等で鳥取西道路関連の遺跡を紹介する。</p>	拡充	鳥取県の考古学情報発信事業	11,033
中央病院の授乳室について、水道の設置や畳又はじゅうたんを敷くほか、ゆったりとしたスペースで授乳できる環境を整備してもらいたい。	病院局	<p>現在建設中の新病院では、授乳室を外来者用エリアの2階と3階に各2室設置することとしています。</p> <p>新病院の授乳室は、壁で仕切られた専用の授乳室とし、室内にはエアコンを設置するとともに、流し台または手洗いを設置し、より快適かつ安心して授乳していただける環境を整備する予定です。</p>	新規	[H28～30継続費]中央病院建替整備事業（新病院建設工事等） ※寄せられた意見に対応するために、本事業の予算の一部を充てる。	26,664,042

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声（各種会議、パブリックコメント等であった意見等）（平成29年度）

（単位：千円）

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	区分	事業名	予算額 ※補正対応等は—表示
<p>【鳥取県規制改革会議】</p> <p>県の証紙が簡単に手に入らない。証紙でなくてもよいやり方を考えてほしい。</p>	情報政策課	とっとりWebマップ中に鳥取県収入証紙を扱う販売所を地図情報としてインターネット公開するとともに、証紙によらない収納方法として、県民等が行政窓口に出向くことなく申請手続きができるとっとり電子申請サービスにクレジット収納機能を付与することとしました。	継続	県市町村情報システム共同化推進事業（クレジット決済対応費用）	260
<p>【鳥取県規制改革会議】</p> <p>総合事務所に無料で使えるパソコンがあり、アドバイスしてくれる人がいたりするとよいのではないか。電子化に向かうのであれば、教育面でも平等にチャンスを与えることを考えていかなければならないと思います。</p>	情報政策課	パソコン操作に不慣れな方でもスムーズに電子申請を行っていただけるよう、専用コールセンターを設置し、専用人材による手続の支援を行っています。	継続	県市町村情報システム共同化推進事業（電子申請システム）	11,073
<p>【県政モニタリング事業】</p> <p>路線図等がわかりにくい、バスロケーションシステムをさらに使いやすくし、周知を図ってほしい。</p>	交通政策課	操作性・視認性に優れたアプリを開発し併せて当該システムのPRを強化するとともに、住民・観光客にわかりやすい交通マップを作成します。	拡充	みんなが乗りたくなる公共交通推進事業	35,563
<p>【団体要望】</p> <p>県道49号（鳥取河原用瀬線）の報徳地内について、幅員が狭く、カーブ区間は危険であり、積雪時には車両の転落事故も多いため、道路の拡幅をお願いします。</p>	鳥取県土整備事務所	次の事業概要により道路の拡幅を行います。 ・路線名： 鳥取用瀬河原線（報徳工区） ・全体事業費： 40,000千円 ・事業延長： 125m ・事業期間： H30～H32 (担当：道路都市課)	新規	防災安全交付金(県道改良)	10,000
<p>【県政参画電子アンケート】</p> <p>公立鳥取環境大学は公立化6年が経過し、今後は、県内入学者・県内就職者の増加、広報（ブランド力）の強化、地域活性化などの支援に積極的に取り組むべきです。</p>	教育・学術振興課	平成30年度から始まる第2期中期目標において、地域貢献の推進、県内入学率・県内就職率の向上、ブランド力の強化を掲げ、大学、県、鳥取市等が連携し取り組むこととしました。 (予算においては、例年通り、運営費交付金を措置。)	継続	公立大学法人公立鳥取環境大学運営費交付金	517,245